

+ 輸血情報

【赤十字アルブミンと各種輸液との配合変化について】

赤十字アルブミンはタンパク質製剤であり、5%ブドウ糖液、生理食塩液等中性に近い輸液・補液以外の薬剤との混合投与は避けて下さい。配合する場合には次の点に注意して下さい。

- ①輸液調製時の微生物汚染については十分注意して下さい。
- ②保存剤を含んでいないので、使用後の残液は細菌汚染のおそれがありますから使用しないで下さい。

赤十字アルブミンと各種輸液剤との配合変化について試験しました。以下に試験結果を示します。

1 試験方法

赤十字アルブミンと下表の輸液剤を下記①～③の容量比で無菌的に混合し、室温（25±1℃）で静置する。

- ① 50 : 50 (アルブミン最終濃度 10.0%)
- ② 17 : 50 (アルブミン最終濃度 5.0%)
- ③ 5 : 50 (アルブミン最終濃度 1.8%)

2 配合薬剤

表 配合薬剤

分類	商品名	メーカー名	表示値		実測値
			pH	浸透圧比	pH
糖類剤	大塚糖液5%	大塚	3.5～6.5	1	4.64
	大塚糖液10%	大塚	3.5～6.5	2	4.21
	テルモ果糖注	テルモ	3.0～6.5	1	4.43
高カロリー輸液用 基本液	ハイカリック-NC-L	テルモ	3.5～4.5	4	4.62
	ハイカリック-NC-N	テルモ	3.5～4.5	6	4.61
	ハイカリック-NC-H	テルモ	3.5～4.5	8	4.57
	トリパレン1号	大塚	4.0～5.0	6	4.66
	トリパレン2号	大塚	4.0～5.0	8	4.63
	パレメンタール-A	森下ルセル	5.0～6.0	9	5.25
	パレメンタール-B	森下ルセル	5.0～6.0	9	5.38

*浸透圧比の表示は「約」を省略

表 配合薬剤（つづき）

分類	商品名	メーカー名	表示値		実測値
			pH	浸透圧比	pH
タンパクアミノ酸製剤	プロテアミン 12X モリアミン S-N	田辺 森下ルセル	5.7～6.7	6	6.07
			5.5～7.0	5	5.58
血液代用剤	ソリタT1号	清水	3.5～6.5	1	5.11
	ソリタT2号	清水	3.5～6.5	1	4.92
	ソリタT3号	清水	3.5～6.5	1	5.16
	ソリタT3号G	清水	3.5～6.5	2	5.06
	ソリタT4号	清水	3.5～6.5	1	4.63
	生理食塩液	ヒカリ	4.5～8.0	1	5.58
	リンゲル液	大塚	5.0～7.5	1	5.83
	低分子デキストランL注	大塚	5.0～7.5	1	5.49
	ヘスパンダー	杏林	5.0～7.0	1	6.00

*浸透圧比の表示は「約」を省略

3 試験項目

- ①外 観：生物学的製剤基準、通則を準用する
- ②p H：生物学的製剤基準、一般試験法のpH測定法を準用する
- ③浸透圧比：凝固点降下法による
- ④濁 度：620 nmで吸光度を測定する
- ⑤光 散 乱：生物学的製剤基準、一般試験法の熱安定性試験法第1法を準用する

4 観察時期

混合直後、混合1、3、6、24時間後

5 結 果

混合直後から24時間後まで外観変化は全く認められず、またその他の項目についての経時的な値の変動は極めて少なかった。

しかし、赤十字アルブミンはタンパク質製剤であり、中性に近い輸液・補液以外の薬剤との配合は避けるべきである。

日本赤十字社中央血液センター 医薬情報部
〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1
秀和芝パークビルB館14階
TEL 03-5733-8226 FAX 03-5733-8235

■ご注文・お問い合わせ